

生徒の皆さん
保護者の皆様

令和2年8月3日

洛南高等学校 校長 北川 辰雄
洛南高等学校附属中学校 校長 堀 俊彦

新型コロナウイルス感染症への今後の対応について（8月3日発信）
（京都府「特別警戒基準」到達に際して）

新型コロナウイルス感染症の状況につきまして、報道等でご存知の通り、京都府では「特別警戒基準」の基準値を前後するようになり、近隣府県での感染報告も増加しております。学校現場での感染の報道も散見するようになりました。

7月31日付けで、京都府教育委員会より府立学校向けの発出文書では、感染者が出た場合には学校の全部または一部を休業する可能性を示唆し、より丁寧で慎重な指導を要請しております。

本校におきましては、6月以降、段階的に教育活動の回復に進めて参りましたが、今般の状況を鑑み、次のような方針で継続し対応して参りたいと思っております。

○通常授業（補充授業）の継続

現在の時間割で、予定されている授業を続けて参ります。

○不要不急の活動の制限

- ・部活動について、各クラブの活動の喫緊性や感染対策の難易に応じ、活動を休止する、あるいは活動日・活動時間の制限をするなどの措置をとることがあります。
- ・放課後の学校残留については、個別面談、急を要する質問等に限定し、速やかな下校となるよう指導します。

○健康調査の実施

今のところ登校前の検温記録を手帳に残すように指導しておりますが、今後は休校時に行っていた Google 等を用いた調査を行っていきます。

○出席停止の扱い

同居のご家族が濃厚接触者（発熱の症状等疑いを含む）の場合について、先般の「保護者会」送付の文書では、生徒自身の活動に制限はかけておりませんでした。今後は登校を自粛していただき、出席停止といたします。期間等については都度毎に指示します。

○夏期休業に向けて

休業中であっても、

- ・生活のリズムを整え、健康的な生活を心がけてください。
- ・「新しい生活様式」に基づいて行動し、不要不急の外出を避けてください。
- ・人権侵害につながらないよう、正しい情報に基づき冷静な行動・言動をお願いします。
- ・感染ならびに濃厚接触に関わる場合は、速やかにご連絡ください。

以上の対応を、近隣府県の警戒状況を踏まえながらしばらく続ける見込みです。また、現在以上の警戒を要する発出があった場合は、さらなる慎重な対応を定めて参ります。

学校でも、マスクの着用、換気、手指の消毒、密にならない行動などを引き続き丁寧に指導を続けて参りますが、ご家庭でも検温や体調の管理、登校時の行動ほかあらためてお声かけいただきたいと思っております。よろしくご協力のほどお願い申し上げます。